

〔長久手町業務評価票：平成 18 年度業務〕

課係NO・業務NO	-	総合計画	節 項	
担当課・係名	安心安全課 交通防犯係 【問合せ・質問等の先 川本 (内線番号) 3 0 7 番】			

業務の名称	防犯街路灯整備事業に関すること																																														
(1)根拠法令・条例																																															
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>29</u> % (係の総業務量を 100%とする) 職員延人数： <u>310</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u> </u> 人・日)																																														
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>15,220</u> 千円 (平成18年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))																																														
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	<u> </u> % (平成18年度実績)																																														
(5)業務期間	開始した年度	平成15年度	終了(予定)年度	年度																																											
(6)業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)																																															
業務目的 (達成目標)	まちを明るくし、犯罪の抑止に寄与することを目的とする。																																														
業務が対象とする住民 (地域、層)	町内全地域																																														
業務の具体的な実施内容・方法 (平成18年度実績)	維持管理 電気料 7,403,696円 (管理総数3,140灯) 修繕費 6,487,230円 (球切れ、点滅器不良、器具不良等491件) 設置工事 設置費 1,329,405円 (新設57件、撤去5件)																																														
業務の実施結果 (平成18年度実績)	防犯街路灯の維持管理及び設置工事の実施 管理台帳についてパソコン管理に移行																																														
	【業務結果の説明指標】 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 目標</th> <th colspan="2">将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>防犯街路灯管理灯数</td> <td>3,088灯</td> <td>3,140灯</td> <td>3,300灯</td> <td colspan="2">5,000灯</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>管理台帳整備</td> <td>検討</td> <td>実施</td> <td>実施</td> <td colspan="2">実施</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>						結果の説明指標		17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目標		1	防犯街路灯管理灯数	3,088灯	3,140灯	3,300灯	5,000灯		2	管理台帳整備	検討	実施	実施	実施		3							4							5					
結果の説明指標		17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目標																																										
1	防犯街路灯管理灯数	3,088灯	3,140灯	3,300灯	5,000灯																																										
2	管理台帳整備	検討	実施	実施	実施																																										
3																																															
4																																															
5																																															
業務の成果 (業務目的の達成状況) (平成18年度実績)	防犯街路灯の新設 防犯街路灯のグレードアップ (32Wへの変更)																																														
	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>17年度 実績</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 目標</th> <th colspan="2">将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>新設</td> <td>280灯</td> <td>57灯</td> <td>160灯</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>32Wへの変更</td> <td>607灯</td> <td>208灯</td> <td>200灯</td> <td colspan="2">全部</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>						成果の説明指標		17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目標		1	新設	280灯	57灯	160灯	-		2	32Wへの変更	607灯	208灯	200灯	全部		3							4							5					
成果の説明指標		17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目標																																										
1	新設	280灯	57灯	160灯	-																																										
2	32Wへの変更	607灯	208灯	200灯	全部																																										
3																																															
4																																															
5																																															

(7)遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
防犯街路灯管理台帳（地図情報含む）を作成する必要がある。 契約方法等について改善する必要がある。

(8)改善実績（過去3年間の実績）
H18 管理台帳を整備（パソコン管理）

(9)業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	4点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	4点
		平均 3.5点

(10)総合評価（課の見解）	
今後の方向 (該当番号に○印)	1. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続（業務の拡大） 3. 見直して継続（業務の縮小） 4. 見直して継続（方法の改善） 5. 見直して継続（他業務と統合） 6. 廃止する。 7. 休止する。
評価理由	現行の契約方法について見直しする必要がある。 地図情報システムの導入について検討する必要がある。

(11)今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
契約方法の見直し（担当地域性の撤廃、業者の選定）することで、事務の合理化を図る。 管理台帳と連動した地図情報システムを導入することで、事務の合理化を図る。